

マテリアルバランス

事業活動における環境負荷の全体像を示します。

マテリアルバランスとは

マテリアルバランスとは、カシオグループにおける事業活動において研究開発から製品販売後の回収・再資源化までの過程で投入した資源（インプット）と、環境負荷（アウトプット）の全体像を示したものです。

2012年度実績

2012年度は主として、グループ会社であるカシオマイクロニクスへの譲渡により、国内生産拠点での事業活動のインプット、アウトプットが減少しました。国内オフィス拠点、および生産拠点では、2011年3月に発生した東日本大震災以降、夏季、冬季を含め、一年を通じた節電活動を継続しています。ただ、2011年度と比較して、インプットのエネルギー投入量は減少しましたが、国内の電力量のCO₂換算係数が前年度に比べて大幅に悪化したことにより、アウトプットのCO₂排出量が逆に増加しています。カシオグループでは、今後も引き続き生産設備や各事業プロセスの改善、ならびに、販売する商品の省エネ・省資源化に取り組み、環境負荷低減を推進します。

事業活動のマテリアルバランス（2012年度）

